

コーポレートベンチャリング活動に向けた 2 号ファンド設立について

～新たな事業領域拡大や競争優位性獲得につながる技術・事業を探索～

ヤマハ発動機株式会社は、このたび、新たな事業領域拡大や競争優位性獲得につながる技術・事業の探索を目的に、運用総額 1 億米ドル、運用期間 10 年の自社ファンド「Yamaha Motor Exploratory Fund, L.P. II（ヤマハモーターエクスプロラトリーファンド II）」を米国に設立しました。

今回のファンドは、2018 年に設立した「Yamaha Motor Exploratory Fund, L.P.」の 2 号ファンドとなり、1 号ファンドで培った知見を生かしながら、コーポレートベンチャリング活動を強化します。また、出資先の探索活動は、米国・シリコンバレーを拠点とする「Yamaha Motor Ventures.(YMV)」で行います。

当社は、2015 年に米国・シリコンバレーで CVC※活動を行う YMV を設立しました。2018 年には自社ファンド「Yamaha Motor Exploratory Fund, L.P.」、2022 年には環境分野の課題解決に取り組む企業へ投資を行う自社ファンド「Yamaha Motor Sustainability Fund」を設立しています。

当社は、2022 年 2 月発表の新中期経営計画(2022～2024 年)において、新規事業と成長事業を戦略事業領域と位置づけ、将来のコア事業として育てるための経営資源を積極的に配分するポートフォリオマネジメントを進めています。新規事業においては、当社がこれまで培った技術・知見とパートナーとの共創活動により、ヤマハ発動機らしい新価値創造を進めています。

※CVC(Corporate Venture Capital)

■ 新ファンドの概要

ファンド名称	Yamaha Motor Exploratory Fund, LP. II
設立時期	2023 年 2 月
運用総額	1 億米ドル
運用期間	10 年間
投資対象	Transportation、Robotics、Data/AI、FinTech/InsureTech、Digital Health/Wellness 領域において革新的技術を持ち、事業の成長性が見込めるスタートアップ企業